

蒲郡市は「観光交流立市」を宣言しました

～ みんなで育てよう 観光交流都市へ ～

商工観光課 66 1120

わたしたちの住む蒲郡市は、古くから海辺の観光都市として栄えてきました。しかし、近年は観光産業を取り巻く環境が大きく変化し、観光都市蒲郡も昔の精彩がありません。蒲郡市の観光産業再生のためには、新しい時代、新しい価値観に対応できる観光地づくりが求められています。

平成13年10月、観光業界のみならず市内の各産業界、市民団体の方々の参加する蒲郡市観光ビジョン委員会を発足させ、蒲郡の観光について、さまざまな角度から見直しと検討を重ねてまいりました。

平成16年1月、委員会は、将来の観光蒲郡の基本構想を「蒲郡市観光ビジョン」としてまとめ、市長に答申しました。この答申を受け、平成17年3月17日、蒲郡市は「観光交流立市」を宣言いたしました。

「観光交流立市」宣言とは

観光ビジョンでは、観光とは、観光施設・地域だけに限定するものではなく、先人が築き伝えてきた蒲郡の歴史、産業、風土、そして市民の暮らしすべてを蒲郡の価値ある「観光資源」光」と考え、この「光」を市民が誇りに思い、育てていくこととしています。

市民が住みよいまちは、蒲郡を訪れる人にとっても魅力のあるまち、再び訪れたいくなるまちにもなるはず。蒲郡が、新たな魅力を再び輝かせるようになるためには、市民の皆さんの手で住みよいまちづくりをすすめていくことが、大きな原動力となります。

「蒲郡市観光ビジョン」で提案された「観光交流立市」宣言は、新たな観光のイメージを打ち出し、観光蒲郡活性化に取り組み蒲郡市の決意表明でもあります。

観光ビジョン

実現に向けて

「蒲郡市観光ビジョン」を具体的に推進していくために、「蒲郡市観光ビジョン推進委員会」が設置されました。今後、この委員会を中心となつて、「観光交流立市」宣言にもあるように「市民の、市民による、市民のための観光交流都市」実現のため、市民の皆さん

のご理解とご協力をいただきながら、観光蒲郡を育てていきたいと思えます。

皆さんにこの宣言やビジョンの中身を知っていただくため、フォーラムを開催することになりました。入場は無料です。皆さん、どうぞ、気軽にご参加ください。

蒲郡市観光ビジョンフォーラム

と き 4月16日(土) 午後2時～4時

ところ 蒲郡市民会館 中ホール

第1部 基調講演

「観光交流都市・蒲郡の目指す道
- 観光交流立市宣言の意義 -」

講師 蒲郡市観光ビジョン委員会委員長
(愛知学泉大学教授)内田州昭

第2部 フォーラム

「蒲郡市観光ビジョンと新交流時代」

コーディネーター

U F J 総合研究所主任研究員

田中三文

パネリスト

蒲郡市ボランティアガイドの会

鈴木哲朗

蒲郡市漁業振興協議会

小林俊雄

N P O 法人市民クラブ

金子哲三

環境クラブ

竹内康子

フォーラム終了後、参加された皆さん全員に、ラグナシアパスポートやヘア宿泊券など豪華賞品が当たる抽選会があります。